

○水内郡九座 大一座 小八座
美和神社

祭神 大物主、命

今按社傳祭神大物主、神相殿神國業比賣、神衣服部、神とあれど其由縁は記録なきを以て詳ならず但大物主神は御子神建御南方神の由縁にて當地幸井郷中に鎮祭せしなりと云り此國業比賣神等二神は三代實錄貞觀三年二月七日從五位下を授られたまへる神にませど此相殿に鎮座と云こと疑しければ式によりて一座を記せり

祭日 二月七日八月二十七日

社格 村社

所在 三輪村 字三 (上水内郡三輪村大字三輪)

伊豆毛神社

祭神 大己貴命

今按倭姫世紀に出雲神子出雲建子命一名伊勢津彦命とみえ伊勢風土記に伊勢津彦神近令住傳濃國とある伊勢津彦神は此に由ありけなれど其御父神なる出雲神は大己貴命なるべければ今社傳に従ふ

祭日 三月十五日七月十八日

社格 郷社

所在 神代村 字伊豆毛 (上水内郡神郷村大字豊野)

妻科神社

祭神 八坂刀賣命

今按社傳に祭神八坂刀賣命相殿に健御名方命彦神別命當地妻科と唱ふるは八坂刀賣神鎮座の故なり當社は南方富神の后神に座し健御名方富命彦神社に所縁ありて祭られ玉へる神なるを以て善光寺の神社に 神別 仕ふる神官世々此社に仕ふと云り姑附て考に備ふ

神位 清和天皇貞觀二年二月五日丙戌信濃國正六位上妻科地神授從五位下五年二月十四日丁未信濃國從五位下妻科神授從五位上

祭日 四月十五日九月朔日

社格 郷社

所在 妻科村(長野市妻科)

小川神社

祭神

今按社傳に祭神男大連尊相殿神建御名方命小川郷と云ふ地は往古酒人小川真人の氏族の開墾せし處なるを以て其祖先を祭れるなりと云るは姓氏錄未定雜姓に酒人小川真人男大連天皇 皇孫 皇子兔王之後者とあるに據りて云るものにて此地に其氏人の住りしことも證なく疑はしければとらず猶よく考ふべし

祭日 三月九月並朔日

信濃國 水内郡

守田神社

祭神 守達神

神位 清和天皇貞觀元年二月十一日丁酉授信濃國從五位下守田神從五位上

社格 郷社

所在 (七二會村字守田にあり) (上水内郡七二會村大字七二會)